



名古屋市立福田小学校

福田だより

【校訓】

よく学び

豊かな心で

健やかに

No.12



令和7年6月12日発行

電話 301-2600

学校教育努力点の取り組みについて

学ぶ目的を意識できる福田っ子

ー 自由進度学習「ふくタイム」を取り入れた授業づくり ー

1年間、教職員と福田小学校の子どもたちとで、特に力を入れて頑張っていく取り組みを「学校教育努力点」といいます。今年度の本校の学校教育努力点テーマを、上記のように設定しました。設定された学習課題を解決するために、「何を学ぶか」「どのような方法で学ぶか」「誰と一緒に学ぶか」「どんなペース配分で取り組むか」を、自分自身で選択することで学ぶ目的を意識することができるようにします。この時間を「ふくタイム」として、全学年の子どもたちに定着するようにしています。

この「ふくタイム」を様々な教科で取り入れることで、子どもたちが自分で課題を解決していく力を養い、主体的な態度で学ぶことができるようにしていきたいと考えます。各学年での取り組みを福田だよりで随時お知らせしていきます。

野菜収穫体験に出掛けました

4日(水)に、さくら・たんぼぼ・ひまわり学級で、戸田川緑地に野菜収穫体験に出掛けました。今回は、じゃがいも収穫体験です。茎のまわりの土を一生懸命掘ると、大きなじゃがいもがごろごろ出てくる様子に子どもたちは驚いていました。収穫体験を通して、作物を育てる大変さや、植物に対する愛情を育むことができると思います。



【たくさんのじゃがいもを収穫しました】

出前授業を行いました

4日(水)に、4年生は社会科「ごみの処理と利用」の学習として、環境事業所の方をお招きし、ごみの処理の仕方について学びました。実際にごみ収集車にごみを投入する体験をしたり、収集車のボタンを操作する活動をしたりして、仕組みを学びました。また、名古屋市におけるごみの種類や分別方法についても詳しく教えていただきました。この学習を通して、今後の社会科の学習に生かすとともに、環境保全に対する意識を高めることができるとよいと思います。



【ごみの投入体験をしました】



【ごみの種類や正しい分別方法を学びました】

教職員研修を行いました

5日(木)の授業後に、もしもの事態に備え、心肺蘇生法の教職員研修を行いました。名古屋市消防局の方を講師としてお招きし、心肺停止状態に陥ったときの教職員の動きや、学校現場における緊急事態への適切な対応について教えていただきました。また、実践訓練として、心臓マッサージを行ったり、AEDを使って蘇生訓練を行ったりしました。水泳学習や日中の気温上昇など、子どもの健康面を配慮する季節となりました。教職員一同、子どもの安全第一に、楽しい学校生活を送ることができるようになっています。



【心肺蘇生の実践訓練を行いました】

稲作体験をしました

6日(金)に、5年生は総合的な学習の一環として、戸田川緑地に出掛け、稲作体験を行いました。今回の体験は草取りです。5月に行った田植えから4週間程度たち、苗が大きく成長すると共に、成長を妨げる雑草も多く生えてきました。その雑草を1本1本取り、しっかりと苗に栄養を届けることができるように活動しました。苗と雑草の違いを職員の方から教えていただき、一生懸命活動することができました。



【昔の道具を使って草取り体験をしました】